

防災の日を迎えて、各地で「防災訓練」が行われ、岩田地区でも4年ぶりに宿泊を伴った体験訓練を実施しました。

【宿泊防災訓練について】

岩田地区自治会と青少年健全育成会が共同で行う「宿泊防災訓練」が、8月19日から20日にかけて岩田交流センターで行われました。自治会、自主防災会、小学6年生、中学1年生約60名の参加者がありました。この訓練は平成30年度から実施していますが、今年は4年ぶりに宿泊体験を行いました。令和2年度は中止、令和3年度と4年度は宿泊を伴わない形での実施でした。

避難所生活になれば、自治会が中心になって運営を行わなければいけないため、今年度は、危機管理課より講師を招いて、HUG（避難所運営ゲームの略）の訓練を行いました。

参加者は、初めて訓練をする人がほとんどのため、次から次へと出される指令の数と種類の多さに戸惑いながら、2時間以上の訓練を行いました。



受付、グループ分けの様子



開講式の様子



※訓練の部（第1部）



第1部では、非常食づくりを行いました。ハイゼックスによるごはんづくり、同じくカレー作り。カレーも湯煎で行うため、具材の大きさはすべて同じ大きさになるようにするのがコツです。定番のじゃがりこサラダのほかにもフルーツ寒天づくりを行いました。また、翌朝の朝食として、味噌玉とゆで卵も作りました。



※食事の風景

左は夕食、右は朝食です



新聞紙で作った
トレーがお盆替わり
です。
上が夕食、下が朝食
です。



※訓練の部（第2部）

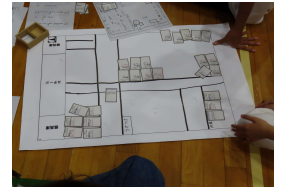


訓練第2部では、新聞紙を使ったスリッパとダンボールを使ったトイレづくりをしました。どんな工夫をしたかをグループごとに発表しあいました。



今回の訓練では、HUG（避難所運営ゲーム）を危機管理課の鈴木浩介さんを講師に招いて行いました。

大人から中学生、小学生まで縦割りに6グループに分けて、2時間以上※



※の訓練を行いました。250項目全部の指示をこなすことはできませんでしたが、難題も多く、参加者には少々難しかったようで、戸惑いがありました。

実際には、時間経過はともかく、このように想定外のことが多いと思いますので、常日頃から頭を働かせ、慣れしておくことが、避難所を預かる者、自治会を預かる者としては必要なことではないかと考えさせられました。



※二日目（20日）の様子



6時30分から参加者で集まって、ラジオ体操を行いました。朝食後、引き続き反省会と共に、閉講式を行いました。



【交流センターからのお知らせ】

9月3日（日）に「総合防災訓練」を各自治会単位で行いました。黄色いタオルの掲出訓練では、自治会間による認識の差が大きく、掲出状況に大きな差がありました。自治会による周知に差があったということが原因とのこと

| 自治会名 | 掲出数 | 未掲出数 | 掲出率 |
|------|------|------|--------|
| 寺谷新田 | 15軒 | 2軒 | 88.2% |
| 寺谷垵上 | 67軒 | 17軒 | 79.8% |
| 寺谷垵下 | 52軒 | 14軒 | 78.8% |
| 匂坂上原 | 21軒 | 0軒 | 100.0% |
| 匂坂上 | 57軒 | 68軒 | 45.6% |
| 匂坂中上 | 100軒 | 7軒 | 93.5% |
| 匂坂中下 | 96軒 | 7軒 | 93.2% |
| 匂坂新 | 39軒 | 1軒 | 97.5% |
| 地区全体 | 447軒 | 116軒 | 79.4% |

ですが、この試みは4年ほど前から毎年2回行っており、突然の災害にも対処して、安否確認をすることを目的としています。

12月にも行いますので、今回のようなことのないように、訓練には必ず、参加するようにしてください。

ちなみに、2023年は「関東大震災」から100年になりました。



〒438-0005
 磐田市匂坂上615-1
 磐田市岩田交流センター
 TEL. 0538-38-0181
 fax. 0538-38-2612

